

新しい年を迎えて

まだまだ厳しい寒さが続いておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

震災から1年が経とうとしています。東北地方のみならず千葉市美浜区などでも、依然として震災の爪痕が残っている状態にあります。私も、昨年、南三陸町でのがれき処理のボランティアなどに参加してまいりましたが、こうした経験を大切に、住民の視点に立った政治を志していきたいと思えます。

震災復興はこれから

昨年末、野田内閣は福島原発事故の収束宣言を行いました。しかし、原発事故により拡散した放射性物質は既に首都圏まで広範囲に拡散しており、その最終的な処理の見通しは未だ立っていない状況にあります。私の住む千葉市の方々からも、小さなお子さんをお持ちの方々をはじめとして不安の声が多く寄せられています。

国政に関わる政治家は、この未曾有の事態に対し、地域の方々の声をしっかりと受け止め、最大限の力を持って、実務を担当する国の官庁をリードしていかなければなりません。私も、党の支部長ではありませんが、これまでの法律家としての経験やネットワークを生かし、地域の皆様の不安を少しでも取り除けるよう努力していきたいと思えます。



消費税増税について

また、野田政権では、昨年末から「税と社会保障の一体改革」の名のもとに、民主党内で消費税増税の方針を固め、2015年10月までに段階的に10%まで消費税率を引き上げる方針を決めました。その過程をみると、民主党内の様々な勢力の「妥結」とも思われます。

しかし、実際に税を負担するのは、国民の皆様であり、企業・法人の皆様です。負担をお願いする以上は、負担される国民の皆様にも丁寧に説明することが必要です。どのような必要があるから負担をお願いするのか、社会保障の面でのどのようなメリットがあるのか、きちんと説明し同意を得ることが必要です。

現在、後追いの形で行政改革の議論が出されていますが、まずは行政上の無駄を徹底的に省き、そのスキームを国民の皆様にお示しした上で議論をするのが筋だと思います。民主党政権のバラマキ型の政策を残したままでは、国債残高を減少させることも困難であると考えます。

私は、法律家としての立場から、公正・公平の原則に基づき、合意形成を十分に図りながら議論を進めるべきと思えます。私自身はまだ若輩者ではありますが、今後とも地域の皆様のご意見を伺い、政治家として成長してまいりたいと思えますので、どうかよろしくお願いいたします。

自由民主党千葉県第一選挙区支部長

門山ひろあき

門山ひろあきサポートのお願い

- ポスターを掲示する場所を提供してください。
- ボランティアを募集しています(少しの時間でも結構です)。
- 後援会にご入会ください。ぜひご家族、お知り合いの方をご紹介ください。
- ミニ集会をご開催ください。
- カンパ・ご寄付のご支援をお願いします。

ご意見・ご要望は
自民党千葉県第一選挙区支部事務所
までどうぞお寄せ下さい。

門山ひろあき

検索



facebook始めました。



自民党千葉県第一選挙区支部事務所

〒260-0013
 千葉市中央区中央 4-13-31 高嶋ビル1階
 TEL: **043(223)0050**
 FAX: **043(223)0080**
 ホームページ <http://www.kadoyama.net/>
 支部メール info@kadoyama.net

門山ひろあき後援会事務所

〒260-0013
 千葉市中央区中央 4-13-31 高嶋ビル102
 TEL: **043(223)0015**
 FAX: **043(223)0016**
 後援会メール hiroaki@kadoyama.jp